

2019~2020 年度クラブ運営方針  
「みんなで一緒に輝こう」

国際ロータリー第 2750 地区 多摩中グループ

# 東京昭島中央ロータリークラブ

TOKYO AKISHIMA-CHUO ROTARY CLUB



2019 年（令和元年）7 月 17 日（水）  
第 1442 回例会報告

事務局 〒196-0034 東京都昭島市玉川町 3-10-1 ヒルパークハイツ 1F TEL 042-544-1001 FAX 042-544-1002

●本日の司会 (岡野 景子副SAA)



●開会点鐘 (若杉 司会長)

●ロータリーソング「それでこそロータリー」斉唱

●本日のお客様

大野 隆司様 (東京昭島ロータリークラブ)  
菊池 秀三様 (東京昭島ロータリークラブ)  
鈴木 圭一様 (東京昭島ロータリークラブ)

●ご挨拶

大野 隆司様 (東京昭島ロータリークラブ)



皆様、こんばんは。日頃、皆様にはお世話になりあらためて感謝申し上げます。昭島中央さんは、野球教室やこども食堂など地域に密着した活動をされていて、私はその点を大

変尊敬申し上げております。

若杉丸がスタートいたしました。この 1 年無事な航海となりますとことをご祈念申し上げます。

菊池 秀三様 (東京昭島ロータリークラブ)



皆様、こんばんは。クラブのゴルフコンペが御殿場でありまして、遅くなりまして申し訳ございません。何分にも若杉さんの船出をお祝いしたいと思い駆け付けました。ありがとうございました。

●会務報告 (若杉 司会長)



先週は、各委員長の皆様による活動方針、事業計画の発表ありがとうございました。本日も 10 名の方の発表がございますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、昨日の新聞を読んでいたのですが、気になった記事がありましたのでそれを紹介したいと

思います。国連食料農業機関は 15 日、世界食料安全保障と栄養摂取に関する報告書を発表をしました。栄養不良は、世界全体を見ますと、2004~2006 年 14.4%から 2016~2018 年 10.7%に改善しています。しかし世界ではまだまだ栄養不良の国が多いと感じました。その中でも悪化している 1 番の国は中央アフリカで 2004~2006 年 39.5%から 2016~2018 年 59.6%です。面積は日本の 1.7 倍、人口 468 万人です。2 番の国はジンバブエで 2004~2006 年 42.2%から 2016~2018 年 51.3%に悪化しています。面積は日本の同じで人口は 1560 万人です。3 番の国はハイチで 2004~2006 年 57.1%から 2016~2018 年 47.8%に悪化しています。人口は 1098 万です。4 番の国は北朝鮮で 2004~2006 年 35.4%から 2016~2018 年 49.3%に悪化しています。人口は 2550 万人です。5 番目はザンビアで 2004~2006 年 51.1%から 2016~2018 年 46.7%に悪化しています。人口は 1079 万人です。

日本で暮らしているとあまり考えることはありませんが、記事を見て色々と考えさせられました。世界人口は 2019 年の調査結果では 77 億人ですが、その中で栄養不良人口は 8 億 500 万人、子供の栄養不良人口は 1 億 500 万人以上です。世界全体では 11%になっております。

そのような中で、今日もお弁当が出ておりますが、私自身も残すこともあったのですが、これからは全部食べて栄養を取りたいと思います。直前会長の佐々木さんが仰っていた子供達への支援というのは、こういうことなのかと思いました。素晴らしい活動をされているなと思いました。

●幹事報告 (岩本 勝宏幹事)



米山記念奨学会より「2 千万円達成クラブ」感謝状が届いております。

東京成城新ロータリークラブより「PBG 学生短期東京滞在支援プロジェクト」のご案内が届いております。

## ●新年度各委員長活動方針②

### 渡邊 信義ロータリー財団委員長



今年度の基本的な考え方としては、ロータリー活動におけるロータリー財団の意義を理解していただき、皆さんに積極的に活動していただけるようにしたいと思います。事業計画としましては、財団の意義を深めるために卓話等を活用しようと考えております。

11月にはロータリー財団月間となっておりますので、是非財団の卓話をしたいと思っております。それから、ポールハリスフェロー、パネファクターを出していきたいと思っております。また、ポリオプラスの活動について、皆さんと共に積極的に参加をしていきたいと思っております。

1917年6月、時の会長であるアーチ C. クランフが「世界でよいことをするために基金を作るのが、きわめて適切だと思われる。」と演説したことが財団の始まりです。この基金への最初の寄付は、カンサスシティーロータリークラブがおこなった26ドル50セントの寄付です。それから長い時間をかけて大きなものになっていきました。

財団には恒久基金というものがあります。1000ドル以上の寄付をしてそれを恒久基金に入れるのが「パネファクター」と呼ばれるものです。こちらは、寄付されたお金は使わずに貯めていき、運用をして利益が出た部分のみを活用するものです。「ポール・ハリス・フェロー」は年次基金の中に入るもので、3年間使用せず3年前の寄付金を活動資金として使うというものです。内訳は国際財団基金として50%、地区財団活動資金として50%となっております。当クラブでおこなっている車椅子を海外に送る活動は、こちらの中から使っています。

皆様のご寄付をどうぞよろしくお願いいたします。

### 曳地 義正米山記念奨学委員長



米山奨学記念委員会と言いますと、寄付を集める委員会というイメージが強いと思います。私自身もよく理解していない部分もありますが、新しい会員は特に分からないと思いますので、米山記念奨学事業について書かれていることを読み上げさせていただきます。

「米山奨学事業は日本最初にロータリークラブの創立に貢献した実業家米山梅吉氏の功績を記念して発足しました。1952年に東京ロータリークラブで始められたこの事業はやがて日本全クラブの事業へと発展し、1967年文部省の許可を得て財団法人ロータリー米山記念奨学会となりました。目的としましては、将来日本と母国との懸け橋になって国際社会に貢献する優秀な留学生を奨学することです。特色としては、米山奨学生の採用数は年間850人、国際奨学生団体としては事業規模、採用数共に日本国内では民間最大です。奨学金による経済的な支援だけでなく、ロータリークラブ独自のカウンセラー制度によって心の通った支援があります。」現在、色々な国際情勢がありますが、個人対個人という学生さんを支援することで世界平和に繋がっていかうという主旨だと思っております。

基本方針は、ロータリー米山記念奨学事業は、皆様のご寄付によって支えられています。日本の文化、日本人の心を世界各国からの留学生へ伝え、世界の平和と発展に貢献するこの事業に協力したい、といたしました。事業計画

は、①会員に対し、米山奨学金の普通寄付、特別寄付への理解を求め米山功労者になるよう要請する。②地区主催の米山関係行事に参加し奨学生との交流につとめ、事業の意義と感動を実感したい、といたしました。

ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

### 志賀 義任 SAA



基本方針は、例会をはじめ、全ての会合において、品格と秩序を保ち運営を円滑におこなえるように取り組む、といたしました。

事業計画は、①各委員との連携、連絡を密に取り、行動する。②来客、来訪者への気遣い、心遣いを持って接する。③例会前の事前準備、会場案内、誘導、会合で必要とされる物の手配連絡を確実にこなす。④座席の配置を適切に手配する。⑤会場内の明るく、和やかな中にも、品格ある雰囲気心を心がける。⑥新会員がロータリー活動を楽しめるようにサポートと気配りをする。⑦時間内に始まり、時間内に終わることに努める。といたしました。

さっそく、7月8日(月)に炉辺会議をおこないました。8名のメンバーで1年間務めていくことを確認しました。私が委員長という立場ではなく、全員が正のSAAとして取り組んでいくということになっております。

1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

### 岡野 和弘青少年委員長



基本方針は、青少年の身体と精神が健全に発育するよう、また、青少年が将来の活躍のために必要な知識、技能及びリーダーシップを習得できるような様々な活動を提供し、次世代を担う斉唱円の心身の成長を支援する、といたしました。

事業計画は、①少年野球教室を開催する。②少年柔道大会の支援及び協力をおこなう。③少年野球大会(ロータリー杯)の支援及び協力をおこなう。④その他青少年の心身の成長を促す活動を検討する。といたしました。

青少年奉仕とは何なのか、どのようなものかと考えまして、青少年奉仕について書かれている国際ロータリーの雛形の規定がありましたので、それを読み上げます。「青少年奉仕は指導力養成活動、社会奉仕プロジェクト及び国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって好ましい変化がもたらされることを認識するものである」ということです。これを読みまして、このような視点はなかったのですが、ただ最終的な目標は、若者にとって好ましい変化がもたらされるということに資するのですから、今回の事業計画を通じて、その目標を意識してやっていきたいと思っております。

1年間どうぞよろしくお願いいたします。

## 岡野 景子 増強委員長



基本方針は、現状維持を基本に会員全員参加、目標2名以上の増強を達成したい、といたしました。

事業計画は、①増強はクラブの持続的なテーマです。全体の協力をお願いします。②若い会員・女性会員にも積極的にアプローチしたい。③炉辺会談を開き、情報

交換の場をできるだけ多く設ける。④委員会で推薦者を決め、行動に移す。といたしました。

どうぞ、1年間ご協力よろしく願いいたします。

## 伊藤 満雄 情報委員長



基本方針としましては、本部やクラブからの情報をきちんと伝達して、皆さんにスムーズに伝わるよう努めたいと思います。それから、青葉会の方に集まっていた

だき、ロータリーの先輩を講師として呼びして、ロータリーとは何ぞやというところからお話を

していただきたいと思います。色々な委員会と協力をして、1年間クラブの運営に協力していきたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

## 宇田川 泰弘 出席委員長

基本方針は、出席意欲ができるような例会づくりに努め、明るく楽しく活動できるクラブを目指し、出席率の向上に努める、といたしました。

事業計画は、①例会での出席率の発表。②出席率の集計を迅速化する。③プログラム委員会と協力し、情報を共有する。といたしました。

今年度は、出席確認の案内の中に、委員会のPR・ひとこと欄を作りますので、是非皆様ご活用ください。

1年間、どうぞよろしく願いいたします。

## 椎名 正明 プログラム委員長



基本方針は、会員全員が楽しみにしていただけるようなプログラムを、各委員会と連携して企画、運営をする、といたしました。

事業計画は、①会員が楽しく参加していただけるようなプログラムを企画する。②ロータリアンに相応しい知識と教養を得られ

るような企画をする。③卓話につきましては、会員増強の観点からもより良い講師のご紹介を、会員の皆様よりご協力いただきたいと思

います。といたしました。以前に職業奉仕委員長をやらせていただいた時に、職業を通じて社会貢献をするのはもちろんですが、会員相互の職業の理解というテーマがございまして、今回プログラム委員長をやらせていただくことになりましたので、そのようなことも意識して1年間頑張っていきたいと思

います。どうぞよろしく願いいたします。

## ニコニコBOX 発表

(成田 篤史 親睦委員)

◎大野 隆司様 (東京昭島 RC)

日頃たいへんお世話になっております。若杉丸の無事な航海をお祈り致しております。

◎菊池 秀三様 (東京昭島 RC)

若杉会長の船出祝してニコニコさせていただきます。1年間の無事の航海を心より祈念致します。

◎鈴木 圭一様 (東京昭島 RC)

若杉会長 楽しんで、会長職をお願いします。

◎若杉会長

各委員会の皆様活動方針・事業計画報告ありがとうございます。

リーダーとして1年間よろしく願いいたします。

◎岩本幹事

各委員長の皆様、活動方針発表よろしく願い致します。

## 出席報告

(犀川 美佐緒 出席委員)



|        |     |
|--------|-----|
| 会員数    | 49名 |
| 出席義務会員 | 47名 |
| 本日の出席  | 32名 |

(メイクによる出席者数を除く)

## 次週例会予定

(椎名 正明 プログラム委員長)

7月24日(水)

「くじら祭について」中澤 紀之 社会奉仕委員長

## 閉会点鐘

(若杉 司 会長)



感謝状「2万円達成クラブ」